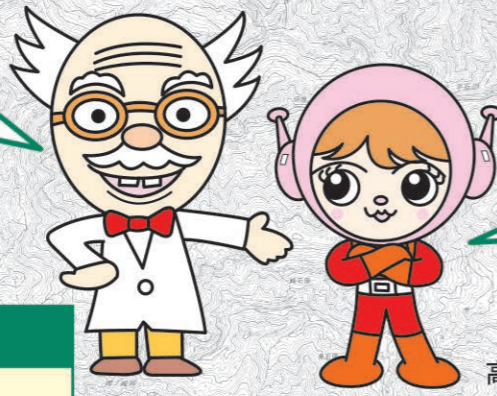


～知って 考え 備えよう!～

高知市地震ハザードマップ

このマップは平成24年12月に高知県が公表した、最大クラスの南海トラフ地震が発生したときに予測される揺れの強さを示している。予測以上の揺れになる場合もあるから、油断は禁物じゃ。



津波の前に大きな揺れが来るから、建物の耐震化や家具の転倒防止対策も大事だね。いざという時にどうしたらいいのか、家族や地域で話し合い、考えておこうね!

高知県防災キャラクター©やなせたかし

防災情報の入手先

- こうち防災情報(高知県ホームページ内)
<http://kouhou.bousai.pref.kochi.jp/>
- 高知市 防災政策課
<http://www.city.kochi.kochi.jp/soshiki/135/>
- 高知市 地域防災推進課
<http://www.city.kochi.kochi.jp/soshiki/12/>

震度と揺れの状況(地図に示す震度階級)

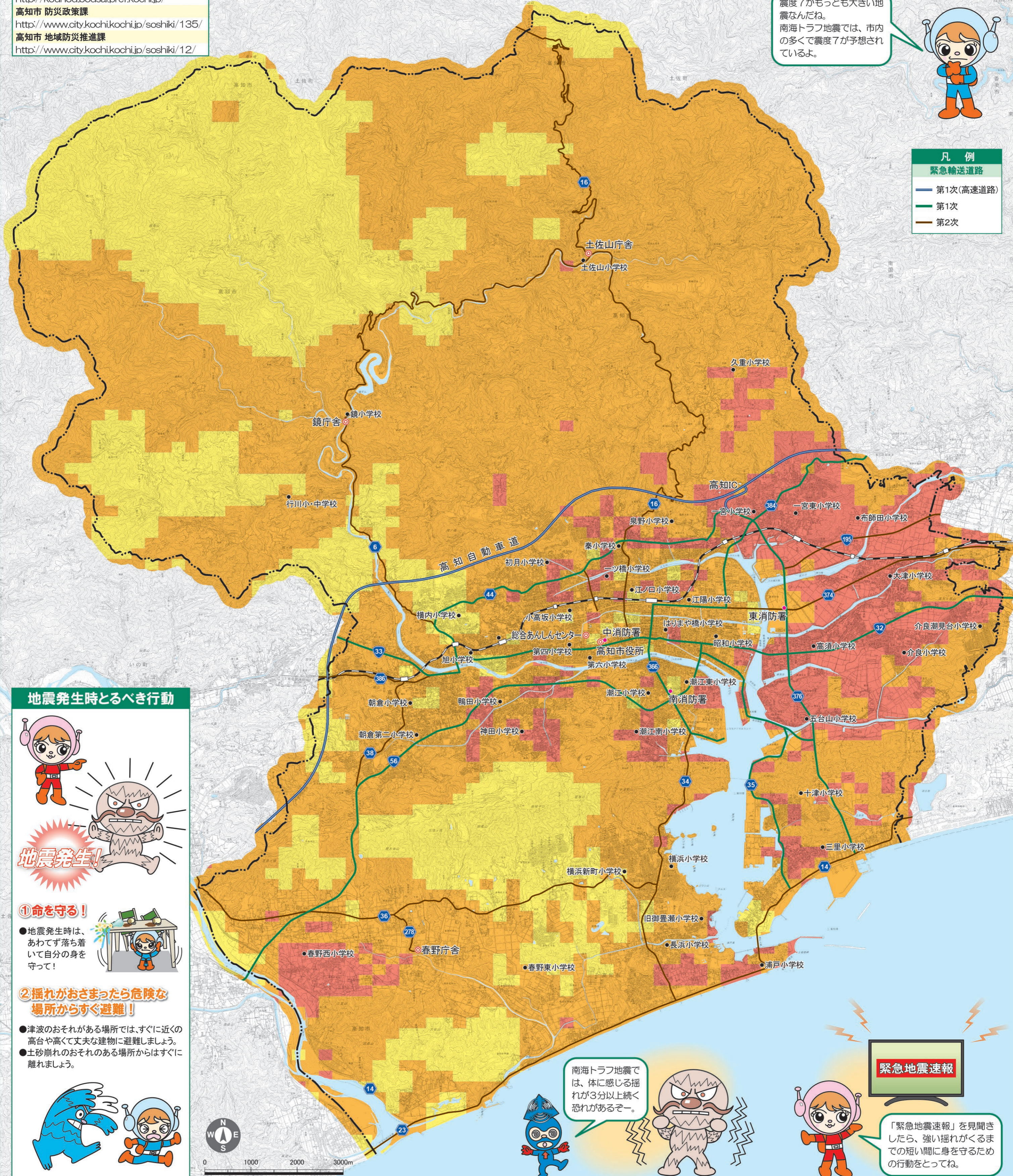
出典: 気象庁震度階級関連解説表参照

震度階級	人の体感・行動	固定していない家具の状況	屋外の状況	耐震性の低い木造建物	斜面等
震度7	ほとんどの人が倒れたり、飛ばされることがある。	ほとんどが移動したり倒れたり、飛ばされることがある。	補強されているブロック塀も破損するものがある。	傾くものや、倒れるものがさらに多くなる。	がけ崩れが多発し、大規模な地すべりや山体の崩壊が発生することがある。
震度6強	立っていらぬ、はわないと動けない。飛ばされることもある。	ほとんどが移動し、倒れるものが多い。	補強されていないブロック塀のほとんどが崩れる。	傾くものや、倒れるものが多い。	
震度6弱	立っていることが困難になる。	大半が移動し、倒れるものもある。	壁のタイルや窓ガラスが破損、落下することがある。	倒れるものもある。	がけ崩れや地すべりが発生することがある。

震度7がもっとも大きい地震なんだね。南海トラフ地震では、市内の多くで震度7が予想されているよ。



凡例	
緊急輸送道路	
—	第1次(高速道路)
—	第1次
—	第2次



地震発生時とるべき行動



①命を守る!
●地震発生時は、あわてず落ち着いて自分の身を守って!

②揺れがおさまったら危険な場所からすぐ避難!
●津波のおそれがある場所では、すぐに近くの高台や高く丈夫な建物に避難しよう。
●土砂崩れのおそれのある場所からはすぐに離れよう。



南海トラフ地震では、体に感じる揺れが3分以上続く恐れがあるぞー。



緊急地震速報

「緊急地震速報」を見聞きしたら、強い揺れがくるまでの短い間に身を守るための行動をとってね。

